

## 4 民俗文化財

### (1) 重要有形民俗文化財

No.	名称	員数	概要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	秩父祭屋台	6基	12月2日・3日の秩父神社例大祭に曳き出される屋台と笠鉦。屋台は張り出し舞台を左右に出し、毎年交代で歌舞伎を上演。笠鉦は3層の花笠をつけ神霊を迎える要素をよく備える。	秩父市	(秩父市)	昭37・5・23	秩父鉄道 秩父駅 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
	中近笠鉦	1基		秩父市中近	中近笠鉦 保存委員会		
	下郷笠鉦	1基		秩父市下郷	下郷笠鉦 保存会		
	宮地屋台	1基		秩父市宮地	宮地屋台 保存会		
	上町屋台	1基		秩父市上町	上町屋台 保存委員会		
	中町屋台	1基		秩父市中町	中町屋台 保存会		
	本町屋台	1基		秩父市本町	本町会		
2	秩父の山村生産用具	238点	秩父地方の山林関係を中心とする生産用具類。林業に関する用具の他、木地師用具、運搬用具、漆かき用具、狩猟用具、仕事着等。質・量ともに備わっており地域的特色を示す。	秩父郡皆野町皆野 3610	個人 (皆野町)	昭42・6・17	秩父鉄道 皆野駅
3	荒川水系の漁撈用具	252点	荒川水系の上流域を中心とする地域で使用された漁撈用具類。釜、突、釣、網、鵜飼いの各種漁撈用具をはじめとして舟や運搬用具にいたるまで網羅的に取りまとめられており、地域的特色を示す。	秩父郡皆野町皆野 3610	個人 (皆野町)	昭46・12・15	秩父鉄道 皆野駅
4	東秩父及び周辺地域の手漉和紙の製作用具及び製品	585点	規川流域の秩父郡東秩父村や比企郡小川町の手漉き和紙に関する、原材料から各工程にわたる関係用具、服飾、燈火用具及びその製品等。地域の職能の一樣相を示す。	秩父郡東秩父村御堂 1461-9	東秩父村	昭50・9・3	東武東上線 J R八高線 小川町駅
5	木曾呂の富士塚	1基	寛政12年、富士講の一派丸参講の信者が築造。高さ5.4m、直径20m。関東地方に見られる富士塚の中でも古い築造であり、庶民信仰の様相を示すものとして貴重。	川口市東内野 594-6 ほか (35.8638, 139.7185)	川口市	昭55・4・24	J R武蔵野線 東浦和駅
6	北武蔵の農具	1640点	行田市周辺地域を中心に収集された地域的特色を示す生産業関係用具。水田、畑作、綿作、養蚕、運搬、農具製作、薬仕事、信仰儀礼等の用具、仕事着等。	さいたま市大宮区高鼻町 4-219	埼玉県 (県立歴史と民俗の博物館)	昭58・4・13	東武野田線 大宮公園駅
7	行田の足袋製造用具及び関係資料	5484点	行田の足袋産業に係る製造用具と関係資料を収集した資料群。製造用具 4219点、関係資料 1265点。	行田市本丸 17-23	行田市 (行田市郷土博物館)	(登録) 平27・3・2 (指定) 令2・3・16	秩父鉄道 行田市駅
8	志木の田子山富士塚	1基	富士信仰に基づいて明治5年に築かれた、大規模な富士塚。胎内穴も現存。	志木市本町 2-1705 (35.8334, 139.5819)	敷島神社 (田子山富士保存会)	(県指定) 平18・3・17 (国指定) 令2・3・16	東武東上線 志木駅
9	上尾の摘田・畑作用具	750点	上尾市域で行われていた摘田と呼ばれる稲の直播栽培や、麦やサツマイモなどの畑作に使用された農耕用具の資料群。	上尾市本町 3-1-1	上尾市 (上尾市教育委員会)	(登録) 平28・3・2 (指定) 令3・3・11	J R高崎線 上尾駅